

令和4年2月28日

令和2年度事業のモニタリング結果について ～コロナ禍における総合評価はAでした～

公益社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアムは、平成25年3月15日にオープンした相模原市立市民・大学交流センター（ユニコムプラザさがみはら）の指定管理を受け、今日まで運用しています。令和3年度は、指定管理第3期目の3年目となります。

令和2年度を対象とした、指定管理者選考委員会（モニタリング）が令和3年7月に行われ、その結果が相模原市ホームページで公開され、良好な評価をいただきました。

<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/seido/shiteikanri/monitoring/index.html>

成果指標の達成度：評価A

コロナ禍にもかかわらず、施設の設置目的の達成に直接的に関係する成果指標は目標に達していることが評価されました。

事業の実施状況：評価A

コロナ禍での制約や新たな負担が生じる中で、感染症対策を取った上での施設の運営や事業の実施の工夫を行っていることが評価されました。

利用者の満足度：評価A

満足度調査の目標値90%に対して、結果は95.5%であって、利用者からの要望へ迅速に対応したことが評価されました。

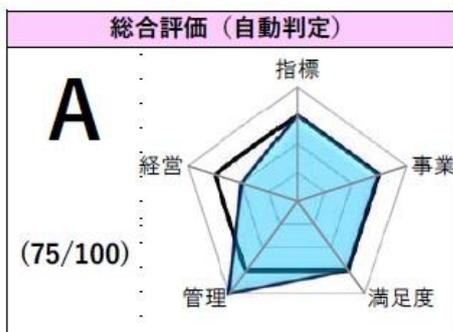
施設の経営状況：評価B

休館などに伴う損失補償を除いた額では赤字となったためB評価となりました。尚、損失補償を含めた額は黒字となっており、法人の財務状況としては問題ありません。

管理業務の履行状況：評価S

全ての検査項目について適正に実施しており、消耗品購入や施設修繕等の利益の還元が加点評価されました。

総合評価：A



相模原市意見

学生の活動機会が限定される中で、学生の地域活動スタートアップ事業として、ソーシャルディスタンスも考慮した学生ブースの設置などの場の提供や、各主体の事業・イベントにて運営を担う学生の参画に繋げる取組を評価します。

選考委員会意見

今年度もコロナ禍で施設休所となるなど非常に厳しい運営状況であり、大学や団体が活動できない状況の中でも、学生が利用しやすいようブースを設置したり、学生による起業に目を向けるなど色々と工夫して取り組んでおり評価します。

問合せ先：公益社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアム
ユニコムプラザさがみはら 所長 金森 巖
電話 042-701-4370